

マシュー・バーニー & ジョナサン・ベプラー『RIVER OF FUNDAMENT』[2014]

あらすじ

—

第1幕 [1時間55分]

—

N.Y・ブルックリンハイツ。高名な小説家、ノーマン・メイラーが他界した。家の地下には神秘の水路があり、それは“糞尿の川”へと続く。死者が必ず渡る“川”らしい。

糞尿の川（ニューヨーク市）

排泄物であふれる自宅の下から、ノーマンの魂（ジョン・バッドファロー・メイラー）が浮き上がった。若かりしノーマンの姿をする彼こそ、ノーマン1世である。そのノーマン1世は“カー”という魂（マシュー・バーニー、エミー・マランス）に導かれ、地上の自宅へ入ってゆく。

糞尿の川（ニューヨーク市）

自宅では、ノーマンの通夜が行われていた。ニューヨーク市の文化人、文学界の仲間らが続々と訪れ、亡きノーマンの妻（ジョアン・ラ・バーバラ）に、お悔やみの言葉をかけている。それぞれ故人を偲ぶ中、客人が奏でる音楽が室内に響く。残された者それぞれが、目に見えぬノーマンとの接点を語るのだった。

糞尿の川（ニューヨーク市）

場面変換。ロサンゼルスのカライスラー販売代理店。近所から太鼓の楽隊、金管楽器の楽団が集まってきた。そこにピカピカの1979年型ポンティアック・ファイアーバード・トランザムが登場。対照的なのは、1967年型クライスラー・インベリアルである。既にボコボコなのに、音楽隊に伴われショールーム地下の安置所に運ばれると、さらに重機で潰された。何かの儀式か？やがて、埋もれた1967年型インベリアルにノーマン1世の魂が乗り移る。

糞尿の川（ニューヨーク市）

再びブルックリンの通夜。ノーマン1世は、仲介がないと現世の妻と話ができない。そこで、今のファラオ（ポール・ジアマッティ）に近づいた。今のファラオはノーマンを妬んでいた。なぜならノーマンは過去に偉大なるファラオ（ステファン・ベイン）に仕えていたから。とはいえ、ふたりは会話をつづけ、別室に移る。そこで、今のファラオはノーマン1世に告白した。自分は歴史的に最も権力のないファラオだ、と。

ノーマン1世は、死後再生の仲介役（マディン・G・コークリー）とも会話する。その後、少女の姿をした仲介役は寝室で横

になった。そして、“カー”という魂に告げたのだ。すぐにノーマン1世は消え、自分がノーマン2世を再生する、と。

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

—
第2幕 [1時間48分]

—
故ノーマン・メイラーの家。“糞尿の川”につながる地下で、今度はノーマン2世（マイルフォード・グレイブス）が誕生した。一度目の生まれ変わりであるノーマン1世より年配だが、シャーマニズムを駆使した魔術は上達していた。

糞尿の川（ニューヨーク市）

再生の仲介役（マギー・ジレンホール）も前回より年を取っていた。それでも前回同様、難なくノーマンの魂を自宅に迎え入れた。

糞尿の川（ニューヨーク市）

ノーマン2世が居間に戻ると、まだ自分の通夜は続いていた。ただ、雰囲気は随分と悪化。乗客は酔っばらい、かなり下品になっていた。

糞尿の川（ニューヨーク市）

回想シーン。デトロイトの工業地域。水辺の建物内では、儀式が執行中。金色の1979年型ポンティアック・ファイアーバード・トランザムに金色のノーマン2世が乗せられる。それは古代エジプトにおけるイシスとオシリスの神話を再現するものだった。

糞尿の川（ニューヨーク市）

古代エジプトの神話では、弟のセト（ユージン・ベリー、ハーバート・ベリー）が兄のオシリスを生きたまま棺に入れ、ナイル川に葬ってしまう。ここではネバネバで密閉された金色の車ごと、ノーマン2世がデトロイト川に落とされる。そして、一度目の死に至る。そんな神話の再現を俯瞰しているのが、“カー”という魂だった。

糞尿の川（ニューヨーク市）

デトロイト川では、イシス（エミー・マランス）の指揮で警察が捜査を続けていた。やがて妹のネフティスが、デトロイト近郊のリバールージュで大破した車を発見。それは姿を変えたオシリスだった。ふたりは再生を試み、兄・オシリスの男性器を復活させる。そして、その子供を妹・イシスが身ごもるのだ。

現代のブルックリン。夜が更けてもノーマンの通夜が続いていた。エジプト神話で葬祭を司る女神であるネフティス（ジュニー・ナググス）は、現世でも兄・セトと仲違い。ここでも内輪もめをしていた。部屋では酔っ払いが歌い、古代エジプトの神々をも語っている。兄・オシリスの再生を知った弟・セトは怒り狂い、オシリスの分身である車を14分割してしまう。そこでオシリスは二度目の死に至る。妹・イシスはフォード・クラウン・ビクトリアの後部座席に押し込められ、何もできない。分割された車は巨大な窯に入れられ、燃えたぎる炎で溶けてゆく。しかし、オシリスの身体は巨大な鉄の「ジェド柱」となり、またもや蘇ることになるのだ。

糞尿の川（ニューヨーク市）

ニューヨーク市の運河。1979年型ファイアーバード・トランザムが再浮上。後部座席では、妹・イシスと兄・オシリスの子が産まれていた。その名はホルス。その姿は、若きハヤブサだった。

糞尿の川（ニューヨーク市）

[注釈]

- 古代エジプト神話4人きょうだい：オシリス（長男）、イシス（長女）、セト（次男）、ネフティス（次女）
- ジェド柱：オシリスの背骨とされる柱

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

第3幕 [1時間35分]

糞尿の川（ニューヨーク市）

ブルックリン。ノーマンの通夜はガランとしていた。客は去り、わずかな人が残るのみ。そこへ偉大なファラオが戻ってきた。年配の女性がいて、彼女は自分の娘というではないか！しかも、彼女はノーマンの再生を仲介した張本人だった。

糞尿の川（ニューヨーク市）

偉大なファラオは絶望する。自分の娘がノーマンの再生に人生を捧げてきたなんて…。死ぬべき運命のノーマンが、娘の魔力で幾度となく蘇っていたのだ。一方、娘も憤慨していた。魔力を持つ彼女はノーマンの神秘主義に傾倒し、自らの信念で行動したのに、それを父は理解してくれない。親子ふたりは相容れず、会話は平行線をたどった。

糞尿の川（ニューヨーク市）

その頃、ノーマン2世は“糞尿の川”への入口となる自宅地下にいた。間もなく、自身が新たな姿で再生すると悟り、その仲介役を待っていたのだ。

糞尿の川（ニューヨーク市）

N.Y・クイーンズ。タクシー整備場には、2001年型フォード・クラウン・ビクトリアのボリス・インターセプターが置かれていた。それこそが、生まれ変わったノーマン3世

である。車の一部に金箔が貼られ、新たな王となるべく戴冠式を控えていた。

糞尿の川（ニューヨーク市）

回想シーン。ブルックリン海軍工廠。ドックではホルス（ブレナン・ホール）が、セトと冠位争奪戦を繰り広げていた。辺りは地元の若者で活気を帯び、それぞれの陣営が士気を高めている。同時にタクシー整備場でもバトルが勃発。車2台が争い、男2人が戦っている。

糞尿の川（ニューヨーク市）

故ノーマン邸では、偉大なるファラオが神々の裁定を受け、ホルスとセトによる王位争奪戦の最終決断を下そうとしていた。ホルス、セトの両名とも自分の勝利を疑わない。偉大なるファラオが決断を下そうとした瞬間、イシスが中断して、自分の子を応援した。つまり、ホルスこそが王位継承に相応しい、と主張したのだ。

糞尿の川（ニューヨーク市）

ノーマン再生の仲介役（エレン・バースティン）は、前回よりもさらに年老いていた。彼女の人生はもう末期だ。偉大なるファラオは娘にノーマンの再生をあきらめ、かつて彼女がその立場にあった王位を継承するように哀願する。とことが、またもや彼女は父を拒絶。もう地上の社会関係に嫌気がさしていたし、一般人が魔術に不理解な点にも辟易としていた。

糞尿の川（ニューヨーク市）

彼女は寝室に戻り、深い眠りに入る。それは決して覚めることのない最後の睡眠だった。偉大なるファラオは娘の反抗に心を痛め、魂の死を求める。仮に己の魂が減びても、王家の系譜は永久に残ることを知ったが上の行動だった。

糞尿の川（ニューヨーク市）

故ノーマン宅。二階でノーマン3世（“美しきハクトウワシ”デイク酋長）が誕生しようとしていた。しかし、再生の仲介者がいないと、彼は消滅する定めにある。そこでノーマン3世は自身の母体とも言える“糞尿の川”へ再突入を試みるが、ついに力尽きてしまう。

糞尿の川（ニューヨーク市）

世代を超えて受け継がれたノーマンの魂。その最後が、ついに消えてしまった。もはや、再生の仲介者とノーマンの魂はない。そうなんと、“カー”という魂ですら“糞尿の川”には行き着けない。

糞尿の川（ニューヨーク市）

場面変換。アイダホ州ソートウース山脈。レッドフィッシュ湖の奥地には、かつてアーネスト・ヘミングウェイが過ごした山小屋がある。付近には、ベニザケが帰る川。太平洋を長旅したサケが、年に一度、放卵に訪れるのだ。新たな生命誕生のために…。

糞尿の川（ニューヨーク市）

糞尿の川（ニューヨーク市）

[英文意訳：鈴木朋章]